

# TANITA®

健康をはかる

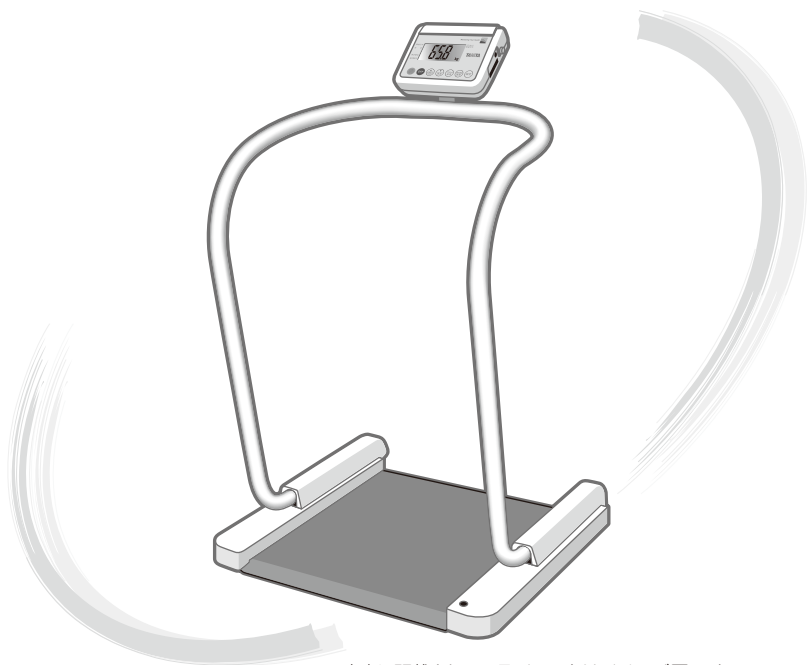
## ハンドレール付き体重計

型式承認取得品

# 取扱説明書

### PH-550A

保証書付



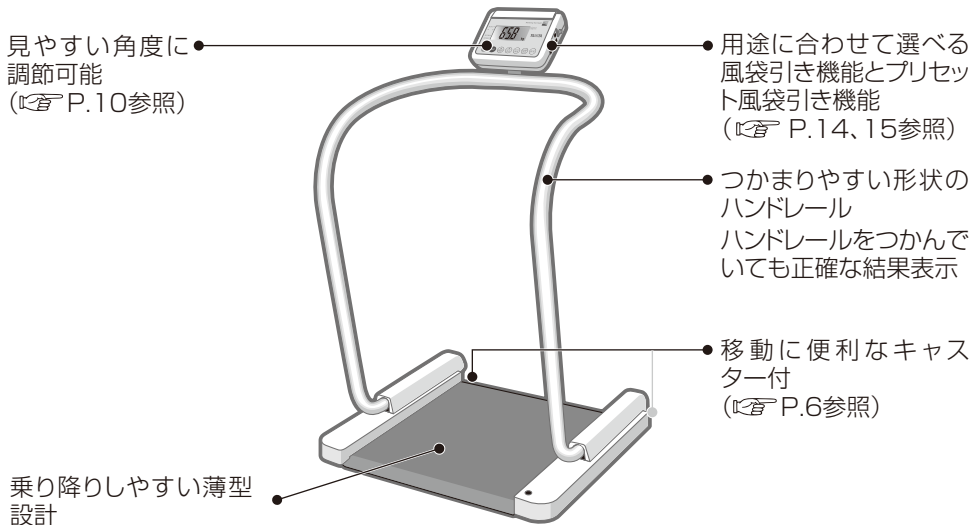
本書に記載されているイラストはイメージ図です。

このたびは、ハンドレール付き体重計をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

### お願い

本器は誤った使い方をしますと重大な事故につながります。この説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

# ハンドレール付体重計の主な特長



## 用語説明

本器及び付属の説明書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、下記の用語説明をよくお読みになられた上でお使いください。

### ■ひょう量(ひょうりょう)

はかりの計量できる最大の重さを表します。

【例】ひょう量200kgの場合は、200kgまではかることができます。

※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

### ■目量(めりょう)

はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。

【例】目量0.1kgの場合は、表示が0.1kg間隔で増減します。

### ■風袋引き(ふうたいびき)

重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙などを「風袋(ふうたい)」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き(ふうたいびき)」といいます。

例えば、事前にいすのみの質量を測定して差し引いてから重さをはかるような場合です。

### ■プリセット風袋引き

測定時に風袋の重さをはかることなく、事前に把握している重量を差し引いて正味量をはかることを「プリセット風袋引き」といいます。

例えば着衣量を入力してはかるような場合です。

### ■拡張目量(かくちょうめりょう)

目量よりも細かく表示させる参考目量のことです。本器では、表示固定中に「拡張表示(20g)」ボタンを押している間のみ、20g単位で測定値を表示します。なお、拡張目量に関しては取引証明行為には使用できません。

# も く じ

## ご確認ください

安全上のご注意	4
正しいはかりかたとお願い	5
使用可能地域一覧	7
各部のなまえ／付属品	8
操作ボタンのなまえとはたらき	9

ご使用の前に

## ご使用にあたって

準備（設置）	10
準備（電源）	11
準備（オートパワーオフ）	12
使用方法	14

使いかた

## 必要なとき! ご覧ください

外部出力設定（RS仕様のみ）	18
RS-232C準拠出力説明	19
時計の設定（RS仕様のみ）	20
故障かな!?	22
仕 様	23
保証書	裏表紙
アフターサービスについて	裏表紙

必要なとき

# 安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を安全に正しくお使いください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると「人が死亡又は重傷を負う可能性のある」内容を表示しています。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性又は物的損害が発生する可能性が想定される」内容を表示しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



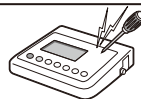
## 警告



禁止

分解や改造は、絶対にしない

改造すると「取引・証明」に使用できなくなります。感電やけがの可能性がります。また、精度の保証ができません。



禁止

濡れた手で、プラグの抜き差しや電池交換をしない

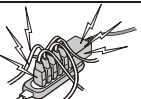
感電や、火災・漏電の原因となります。



禁止

タコ足配線をしない

火災の可能性がります。



禁止

コントローラーに寄りかかったり、ハンドレールにぶら下がったりしない

転倒や破損により、けがをするおそれがあります。



強制

幼児や体の不自由な方が使用する場合は、必ず保護者や介助者がサポートする

ハンドレールをつかみ損なうなど、重大な事故につながるおそれがあります。



## 注意



強制

安定のよい、水平な場所に設置する

転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。

じゅうたんやカーペットのような柔らかい床では正確に測定できない可能性があります。



禁止

絶対に飛びのらない

転倒して、けがをする可能性があります。



強制

電磁波障害を受けやすい電子機器などは本器からの電磁波障害がないことを確認して使用する

本器はクラスB情報技術装置(住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置)の基準に対応していますが、弱い機器の場合は影響を受ける可能性があります。

# 正しいはかりかたとお願い



強制

素足で測定台にのる場合には、

交差感染の可能性があるので、消毒をする。  
金属アレルギーのある方は、素足で直接、測定部にのらないでください。



禁止

すきまや穴に、指を入れない

けがをする可能性があります。また、感電の恐れがあるので、ACアダプタのジャックやRSポートの穴には触れないでください。

## 正確な測定値を得るために



禁止

温度変化の激しい場所では測定しない

測定値に誤差を生じる可能性があります。20℃以上の温度差のある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。



禁止

電磁波を発生する機器の近くでは使用しない

照明器具（インバーター蛍光灯）・医療用機器（マイクロ波治療器）・通信機（携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作する可能性がありますので、事前にご確認の上ご使用ください。



禁止

周囲の壁に接触させない、レール部によって測定しない

測定誤差の要因となる可能性があります。

## 精度を保つために

本器は、精密に作られています。長く最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。



禁止

〈取扱いについて〉

- 分解や水洗いは絶対にしない
- 過度の衝撃や振動を、与えない
- 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、又は空調機の風が直接当たる所には置かない
- 温度変化の激しい場所での使用は、避ける
- 湿気が多い場所や水気のある所には、置かない



禁止

〈保管について〉

- 振動の激しい所に保管しない
- 湿気が多い場所や水気のある所には、保管しない



禁止

〈お手入れについて〉

- 熱湯やベンジン、シンナーなどは、使用しない
- 汚れたときは、水又は家庭用中性洗剤を柔らかい布に浸し **固く絞って** 拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

# 正しいはかりかたとお願い (つづき)

## ご利用の際には

### ■移動の際は

- (1) キャスター側に回ってハンドレールを持ち、キャスターを用いて前後に移動する。その際、コントローラーを持って移動しないようにご注意ください。障害物、床の傾斜や凹凸など安全を確認しながら、ゆっくりお進みください。本器は幅が広いので、狭い通路やドア付近などでは、移動中に手や身体をぶつけるおそれがあります。移動の際に本器を傾け過ぎると、キャスターを保護しているカバーが床に接するため、その状態で移動をすると、床を傷つけるおそれがあります。下り坂で移動の際は、キャスターを下側にして移動する方が安全です。

- (2) ACアダプタは外してください。

※ハンドレール、コントローラーは外せません。

### ■設置の際は

- (1) ハンドレールを持ちながらキャスター側を支点にして、静かにおろして設置する。その際、足を挟まないように注意してください。
- (2) 本器の4つの調整脚全てが、床に接触するようにする。4つの調整脚全てが床に接触していないと、正確な測定ができません。
- (3) 本器と床との間に物を挟まないように注意する。また、周囲の壁などに触れない様に注意する。正確に測定できなくなる可能性があります。

### ■高齢者、体の不自由な方がご使用になるときは

無理に1人で測定させず、介助者がサポートする。

## 次のことは、法律で定められています

必ずお守りください。

### ご使用の地域

■精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない  
(☎ 7ページ)

### 定期検査

■取引証明行為用として使用する場合は、2年に1回、都道府県、特定市、又は指定定期検査機関が行う定期検査、又は計量士が行う代検査を受ける。

### 保守点検について

■本器は検定付き体重計のため、調整はユーザーでは行えません。お買い求めの販売店にご相談ください。

### 廃棄について

■本器を廃棄処分される際には、各自治体の指導に従って処理をしてください。

# 使用可能地域一覧

■本器は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。

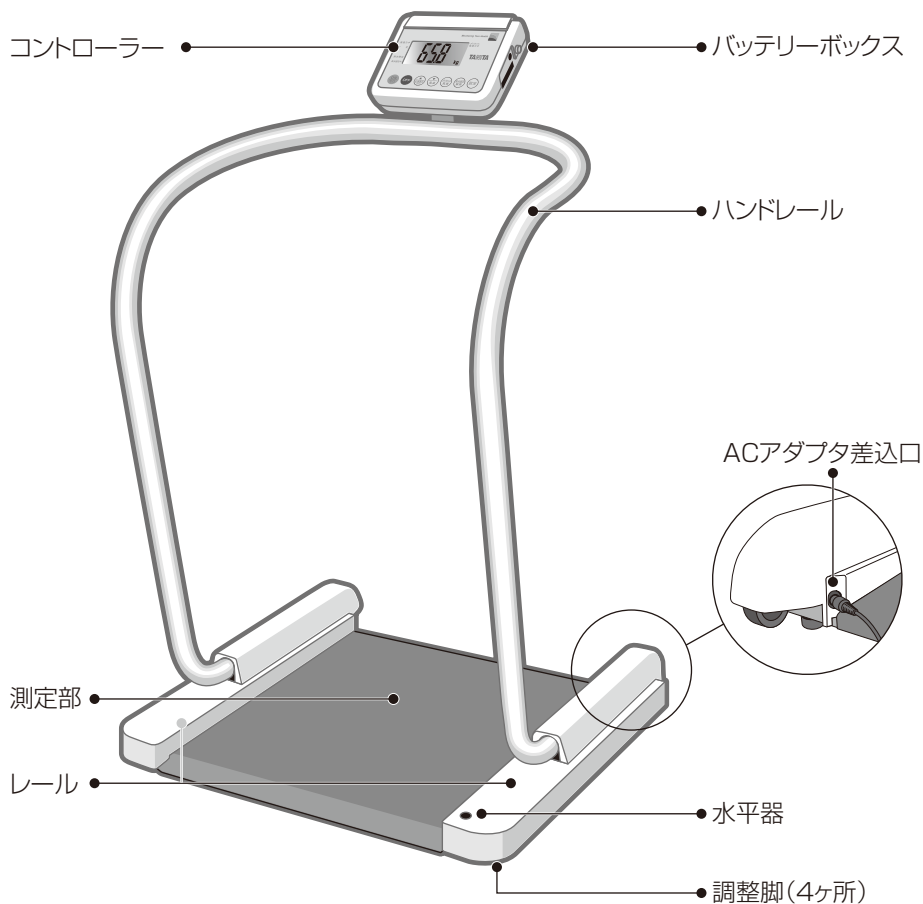
※ コントローラー上部に貼ってある「重力加速度の値」で示される地域以外ではご使用にならないでください。(計量法)

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度 (m/s <sup>2</sup> )
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804~9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804~9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803~9.806
(4)	青森県	9.802~9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800~9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799~9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798~9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797~9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都(八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く)、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796~9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795~9.798
(11)	東京都(八丈支庁管内に限る)、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794~9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794~9.796
(13)	鹿児島県(奄美市、大島郡を除く)	9.794~9.797
(14)	東京都(小笠原支庁管内に限る)	9.794~9.795
(15)	鹿児島県(奄美市、大島郡に限る)	9.791~9.794
(16)	沖縄県	9.789~9.792

※使用地域番号は重力加速度シールの右下( )内に表示されています。

# 各部のなまえ／付属品

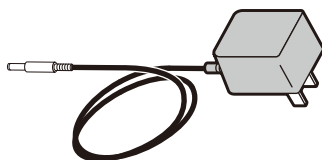
ご使用前に



## 付属品の確認を



ACアダプタ

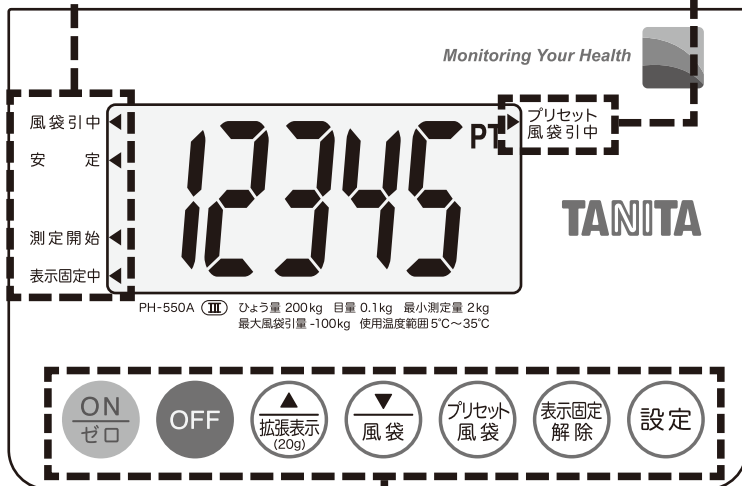




# 操作ボタンのなまえとはたらき

風袋引中：風袋引き中のとき、◀が表示されます。  
安定：表示が安定したとき、◀が表示されます。  
測定開始：◀が点滅したら測定台にお乗りください。  
表示固定中：表示が固定されたときに◀が表示されます。

プリセット風袋引中：  
プリセット風袋引き中のとき、▶が表示されます。



**ON/ゼロ**：電源をオンするとき及び、ゼロリセットするときに使用します。

**OFF**：電源をオフするときに使用します。

**拡張表示 (20g)**：数値を上げるときに使用します。  
拡張表示するとき使用します。

**風袋**：数値を下げるときに使用します。  
風袋引きをするときに使用します。

**プリセット風袋**：プリセット風袋量 (PT) を設定するモードに入るときに使用します。  
設定中は表示部に「PT」が点灯します。

**表示固定解除**：表示固定を解除するときに使用します。

**設定**：各項目を設定するときや、決定するときに使用します。

### 正しい設置のしかた

■硬く、平らな安定した所でご使用ください。

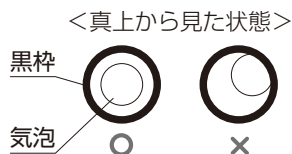
- 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、又は空調機の風が直接当たる所には置かない。
- 温度変化の激しい場所での使用は、避ける。
- 湿気の多い場所や水気のある所には、置かない。

### お知らせ

- じゅうたんや、畳の上では正しく測定されない可能性があります。
- 振動の激しい場所では正しく測定されない可能性があります。

### 水平器の確認

- 正しい計量を行うために、なるべく平らな場所に置いてください。
- 水平器の気泡が中央にくるように4ヶ所の調整脚を回して調整してください。



### お知らせ

- 測定台を水平な硬い場所に設置してください。調整脚で水平にしなかった場合、測定時に倒れたり、正確な測定ができない可能性があります。

### コントローラーの角度調整

■表示が見やすいように、コントローラーの角度を調整することができます。

コントローラーの前後方向に、やや強めに力を加えることで、角度を変更することができます。

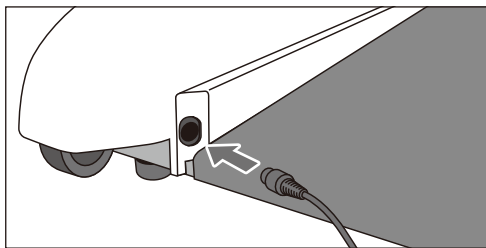
コントローラーの固定が緩い場合には、コントローラーの裏側下にあるネジを強く締めてください。



### 電源

#### 〈ACアダプタを使用する場合〉

ACアダプタのジャックをレール内側のACアダプタ差し込み口に差し込み、ACアダプタを100Vコンセントに差し込んでください。



#### お知らせ

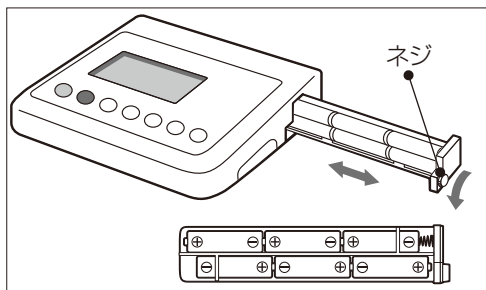
■必ず当社純正品を使用してください。

#### 〈乾電池を使用する場合〉

乾電池が消耗してくると画面に **Lo** 表示されます。速やかに新しい乾電池(6本全部)と交換してください。

#### ■乾電池の交換

- ①コントローラー側面のバッテリーボックス固定用ネジをゆるめバッテリーボックスを引き出します。
- ②乾電池を表示されている方向に正しく入れ、バッテリーボックス固定用ネジをしめて固定してください。



禁止

■アルカリ乾電池とマンガン乾電池の併用は絶対にしない

故障の原因になります。



禁止

■濡れた手で乾電池の交換をしたり、バッテリーボックスに水をこぼさない

感電したり、故障の原因となります。

#### ●乾電池の寿命

約100時間（アルカリ乾電池使用時）

#### ●古い乾電池の廃棄

古い乾電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処理してください。

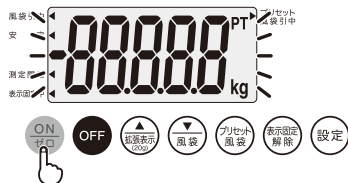
### オートパワーオフの時間設定

オートパワーオフとは、設定時間を過ぎて操作されない場合、自動的に電源をオフにする機能です。

1

**ON**  
ゼロを押す

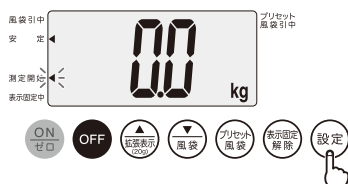
**000000** が、点滅します。



2

測定台に何もっていない状態で **設定** を押す

設定モードになります。



3

**拡張表示 (20g)** を押して、**SET 1** を表示したら、

**設定** で決定

現在の設定時間「OFF 00」が表示されます。  
(初期設定は「-- (連続)」)

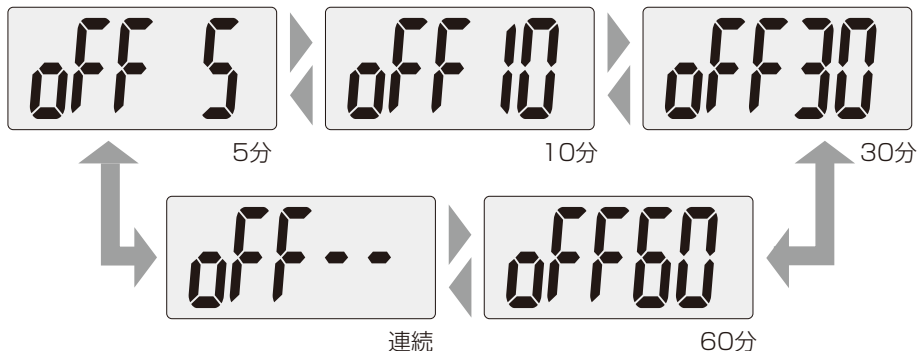
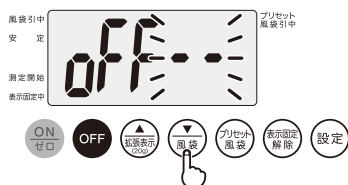


4

**拡張表示 (20g)** 又は、**風袋** を押し、時間を変更する

押すごとに表示が変わります。

※設定可能時間は、5分、10分、30分、60分、  
-- (連続) です。-- (連続) は、オートパワーオフ  
しないことを表します。

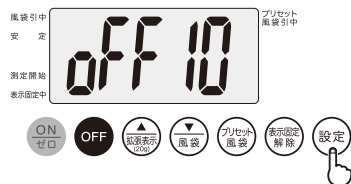


## 5 設定したい時間に合わせ、**設定**を押す

設定した時間を保存し、設定を終了します。

※時間を変更後、**設定**を押さない場合、  
変更した時間は反映されません。

画面に **00 kg** が表示されたら測定可能です。



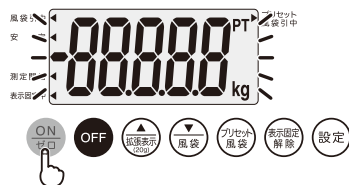
# 使用方法

## 測定方法

1 **ON  
ゼロ** を押す

**88888** が、点滅します。

※ハンドレールにつかまりながら **ON  
ゼロ** を押さないでください。正確に測定できなくなる可能性があります。



2 **00** kg を表示したら、測定台中央部にのる

体重が確定すると表示が固定し、「表示固定中」◀が点灯します。

※表示固定中に表示固定解除ボタンを押すことで、表示の固定を解除することができます。表示固定を解除した場合、測定台に載せられた荷重がゼロになると、再び表示固定機能は有効となります。



3 測定終了後、測定台から降りる  
**00** kg に戻ります。

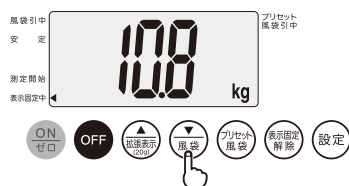


## 風袋を使用する場合

風袋引き量と測定量を合わせて200kgまで測定できます。

1 測定台に何ものっていない状態で、風袋量として設定したいもの（いすなど）をのせ、**風袋** を押す

※最大風袋引き量は100kgです。



2 測定値が風袋量として設定され、表示が **00** kg になる

風袋引中であることを示す◀が点灯します。

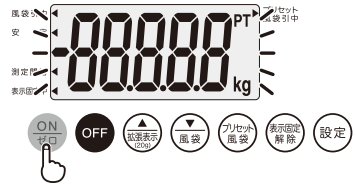
※風袋量を解除する場合には、測定台に何ものっていない状態で **ON  
ゼロ** を押してください。



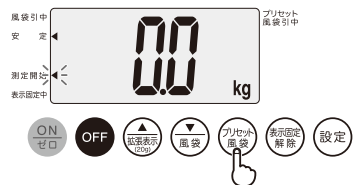
## プリセット風袋を使用する場合

あらかじめ洋服などの重さを差し引いて測定することができます。  
※プリセット風袋引き量と測定量を合わせて200kgまで測定できます。

- 1 **ON/ゼロ** を押す  
888888 が点滅後、00 kg を表示します。



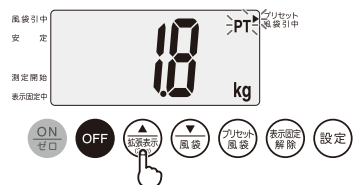
- 2 測定台に何も物っていない状態で **プリセット風袋** を押す



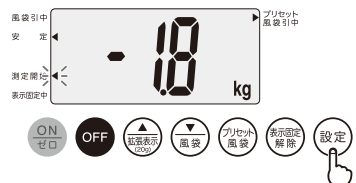
▶「プリセット風袋引中」と 00、PT が点滅します。



- 3 **プリセット風袋量を設定する**  
**拡張表示 (20g)** または、**風袋** でプリセット風袋引き量が設定されます。  
※プリセット風袋引き量は、0.1kg単位で変更されます。  
※最大プリセット風袋引き量は100kgです。



- 4 **設定** を押す  
プリセット風袋量が決定されます。



## お知らせ

- **設定** を押さなかった場合、プリセット風袋量に変更された10秒後に、自動的に決定されます。

# 使用方法 (つづき)

- 5 測定台中央部にのる  
風袋物の重さを引いた、正味体重が表示されます。



体重が確定すると表示が固定し、「表示固定中」◀が点灯します。




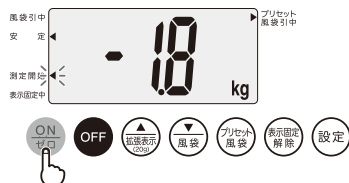
## お知らせ

- プリセット風袋量はメモリされ、次回測定時に自動で設定されます。


## プリセット風袋を一時解除する場合

プリセット風袋引き中に  を押すことで、設定されているプリセット風袋量を一時的に解除することができます。

- 1 「プリセット風袋引き中」に  
何ものっていない状態で  を押す



設定されたプリセット風袋量は解除され、

 kg に戻ります。



## お知らせ

- 完全に解除したい場合は、プリセット風袋量を  kg にしてください(17ページ参照)。

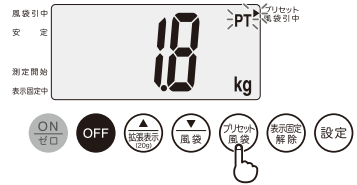


## プリセット風袋量を変更する場合

### 1 「プリセット風袋引き中」に 何もっていない状態で **プリセット風袋** を押す

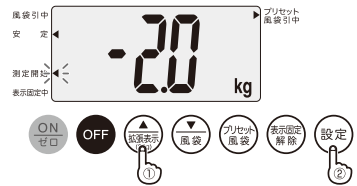
現在設定してあるプリセット風袋量から変更可能となります。

▶「プリセット風袋引中」と **PT** が点滅します。



### 2 **拡張表示 (20g)** または、**風袋** でプリセット風袋量を変更し、 **設定** で決定

※プリセット風袋量は、0.1kg単位で変更されます。



## お知らせ

■設定を中止したいとき、又は表示を消したいときは、**OFF** を押してください。

強制的に電源が切れます(設定している内容はメモリされています)。

※風袋引き機能とプリセット風袋引き機能の併用はできません。

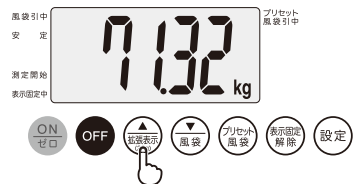
## 拡張表示をする場合

通常0.1kg単位の表示重量を0.02kg単位で表示します。

### 1 表示固定中に **拡張表示 (20g)** を押してください。

0.02kg単位で表示されます。

(表示固定中のみ有効です。)



## お知らせ

■拡張表示は、**拡張表示 (20g)** を押している間のみ有効です。

■拡張表示した結果を印刷及びRS-232Cで出力することはできません。また、拡張表示した結果を取引証明行為には使用できません。参考値としてお使いください。

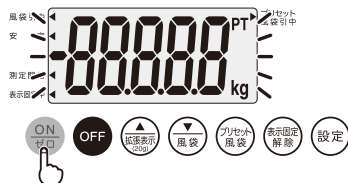
# 外部出力設定 (RS仕様のみ)

外部出力設定では、本器と接続する外部機器を選択します。

1

**ON**  
ゼロ を押す

**000000** が、点滅します。

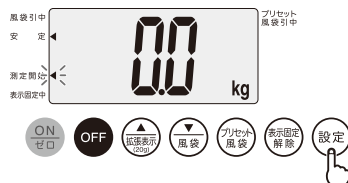


2

測定台に何ものっていない状態で、

**設定** を押す

設定モードになります。



3

**拡張表示 (20g)** で **500.2** に合わせ、**設定** で決定

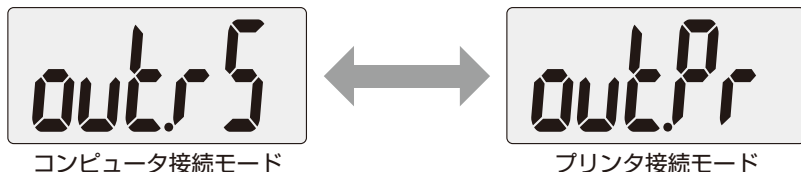


4

**拡張表示 (20g)** 又は、**風袋** で設定したい外部出力ポート  
を選択、**設定** で決定



現在の設定 (初期設定はRS-232C) が表示され、押すごとに、out.Pr (プリンタ設定) → out.rS (RS設定) と表示は切り替わり、出力信号が設定できます。



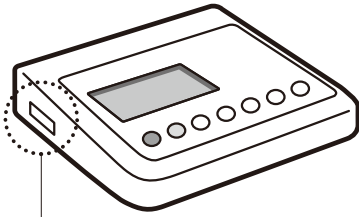
※RS-232C出力フォーマットは、(☞ 19ページ) をご参照ください。オプションプリンタ設定方法は、別途プリンタ説明書をご確認ください。

※ご購入後のRSポート (オプション) の追加はできません。

※本器とオプションとを繋ぐケーブルを測定中に激しく動かすと、誤差の原因となりますので、ご注意ください。

# RS-232C準拠出力説明

## 仕様



通信規格	EIA RS-232C準拠
通信方式	調歩同期式
信号速度	9600ボー
データビット長	8ビット
パリティ	なし (NONE)
ストップビット	1ビット

※RS付き仕様にはコントローラー左側にRSポートが付きます。

## お知らせ

- コントローラー側面にRS-232Cコネクタ (Dサブ9ピンメス) が付いています。
- パーソナルコンピュータなどと接続する場合は、RS-232C延長ケーブル(ストレートケーブル)が必要です。市販のケーブルにおいて一部、本器と接続できない構造のものがございますので、詳しくは弊社営業所又はお客様サービス相談室に問い合わせいただくか、弊社のホームページをご確認願います。

## 送信データ

送信データは、受信側 (パーソナルコンピュータなど) の状態にかかわらず測定直後に出力されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。

### (1) 出力データ項目

項目名	ヘッダー	出力データ (ASCIIコード)	
制御データ	{O	16に固定	2バイト固定
制御データ	~O	1に固定	1バイト固定
型番	MO	"PH-550"	8バイト固定
年月日	DA	"yy / mm / dd"	10バイト固定
時間	TI	"hh : mm"	7バイト固定
体重	Wk	xxx.x	3~5バイト
プリセット風袋量	Pt	xxx.x	3~5バイト
風袋量	Ta	xxx.x	3~5バイト
チェックサム	CS	xx	2バイト固定

## お知らせ

※体重、プリセット風袋量及び風袋量の単位は「kg」となります。

●各データはカンマ (,) で区切られています。

●ターミネータ(データの最後)は、CR (ASCIIコード <sup>ゼロ</sup>0DH)、LF (ASCIIコード <sup>ゼロ</sup>0AH) です。

●1~2項の制御データは拡張用です。現在は未使用のため、受け取り側は無視できます。

●プリセット風袋量(着衣量)が有効でない場合は、0.0が出力されます。

■RS-232C出力データフォーマット例

2010年4月30日20時02分、負荷60.1kg、プリセット風袋引き2.0kg、風袋未使用の場合。  
{O, 16, ~O, 1, MO, "PH-550", DA, "10/04/30", TI, "20:02", Wk, 58.1, Pt, 2.0, Ta, 0.0, CS, 43

上記にターミネータ (CR+LF) の付いたデータが1電文として出力されます。

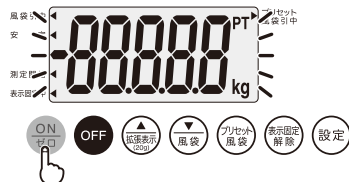
# 時計の設定 (RS仕様のみ)

RS付き仕様は、時計ICを内蔵しております。工場出荷時には日時設定を行っておりますが、ズレが生じてきた場合など、再設定をお願いいたします（初めて使用する場合、内部時計バックアップ用のバッテリーが消耗している場合がございます。2日以上、ACアダプタをコンセントに繋いでおくか、または単3乾電池を入れたままにして充電してください。電源はオフの状態でも充電されます）。

1

**ON**  
ゼロ を押す

**000000** が、点滅します。

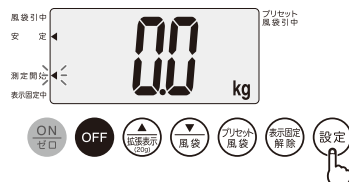


2

測定台に何ものっていない状態で、

**設定** を押す

設定モードになります。



3

**SET 0** を表示したら、**設定** で決定

現在設定されている「西暦」が表示されます。

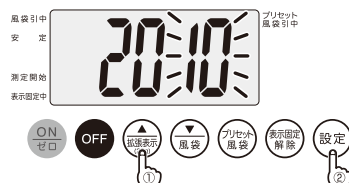


4

**拡張表示 (20g)** 又は、**風袋** で設定したい「西暦」に合わせて、**設定** で決定

現在設定されている「月」が表示されます。

※点滅部を10～99まで変更可能です。

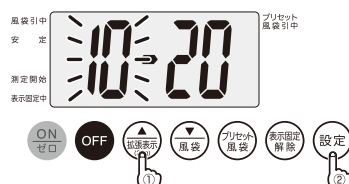


5

**拡張表示 (20g)** 又は、**風袋** で設定したい「月」に合わせて、**設定** で決定

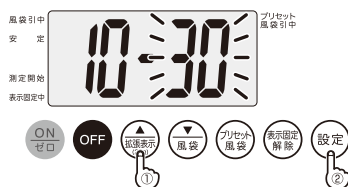
現在設定されている「日」が表示されます。

※点滅部を1～12まで変更可能です。



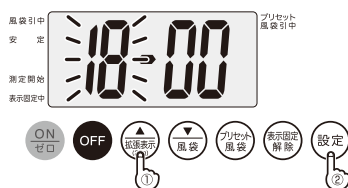
6 ▲又は、▼で設定したい「日」に合わせ、設定で決定

現在設定されている「時」が表示されます。  
※点滅部を1~その月の最終日まで変更可能です。



7 ▲又は、▼で設定したい「時」に合わせ、設定で決定

現在設定されている「分」が表示されます。  
※点滅部を0~23まで変更可能です。

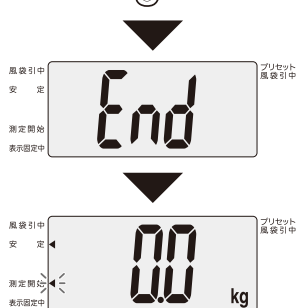


8 ▲又は、▼で設定したい「分」に合わせ、設定で決定



設定した時間を保存し、設定を終了します。  
※点滅部を0~59まで変更可能です。



画面に  が表示されたら測定可能です。










## お知らせ

- 設定を中止したいとき、又は表示を消したいときは、OFFを押してください。強制的に電源が切れます。
-  表示中に 設定 を押したとき、時計ICの電圧が低い場合、  が表示されます。
- 内蔵されているバッテリーの容量が少なくなってくると、日時のズレが生じます。そのような場合には、再度、時計の設定を行ってください。

# 故障かな!?

「故障かな!？」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症 状	ご確認ください	参照ページ
<p> を押しても表示 しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ACアダプタでご使用の場合 ACアダプタ差し込み口とACアダプタジャックの接続、プラグとコンセントの接続を確認してください。</li> <li>●乾電池でご使用の場合 乾電池の残量が少なくなっているかもしれません。新しい乾電池で確認してください。</li> <li>●バッテリーボックス内の乾電池の ⊕ ⊖ の向きが正しいか確認してください。</li> </ul>	11
<p> を表示する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●乾電池が消耗しています。 速やかに交換してください。</li> </ul>	11
<p>表示部の文字などを表 示した後、すぐ消える</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●乾電池が消耗しています。 速やかに交換してください。 (乾電池の残量によっては、 を表示しない場合があります)</li> </ul>	11
<p> 点滅</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●振動の激しい所では正確にはかれないことがあります。場所をかえてご使用ください。</li> </ul>	10
<p>表示固定しないとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●測定中に動いていませんか？</li> </ul>	14
<p>測定中に  を 表示する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ひょう量(200kg)を、超えています。</li> </ul>	23
<p> を押すと、  を表示する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●測定台の上から物を降ろしてください。</li> </ul>	

# 仕 様

型 式	PH-550A	
計量方式	電気抵抗線式はかり	
型式承認番号	第D1075号 精度等級3級	
ひょう量	200kg（風袋量を含む）	
最小測定量	2kg	
目 量	0.1kg（拡張表示0.02kg）	
最大風袋引き量	100kg	
使用温度範囲	5℃～35℃	
消費電力	0.3W（以下）	
表示方法	5桁 / LCD（液晶）表示 文字高38mm	
電 源	ACアダプタ（出力DC9V）	
	単3アルカリ乾電池（LR6）×6本（別売）	
	単3アルカリ乾電池使用時約100時間使用可能	
外形寸法	D629×W686×H1175mm	
質量	約24kg	
出力項目	体重	0.1kg単位
外部インターフェース		RS-232C出力（Dサブ9ピン メス）（RS仕様のみ）

# TANITA ハンドレール付き体重計保証書

## 販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

## お客様へ

本書は、無料修理規定により無料修理をお約束するものです。お買い上げ日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理いたします。

品名	PH-550A		
保証期間	本体	お買い上げ日より 1年	お買い上げ日 年 月 日
お客様	お名前または会社名 様		
	ご住所		
	電話	( )	
	部署名またはご担当者署名		
販売店	住所・店名		㊞
	電話	( )	

## 無料修理規定

- 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料修理させていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室に連絡の上、本器と保証書をお送りください。
- ご贈答品などで本保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
- 保証期間内で次の場合には、有料修理になります。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

## アフターサービスについて

### 1. 保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

### 2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### 3. ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

販売元	株式会社 <b>TANITA</b>
本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2	
製造元	株式会社 <b>TANITA</b> 秋田
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1	
ホームページアドレス	<a href="http://www.tanita.co.jp">http://www.tanita.co.jp</a>
お問い合わせ先	フリーダイヤル <b>0120-133821</b> 携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。 携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。
	ナビダイヤル <b>0570-783551</b> 通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。
受付時間 / 9:00～18:00 (祝日を除く月～金)	